

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-040242

(43)Date of publication of application : 19.02.1993

(51)Int.Cl.

G02B 27/22
// B65D 85/57

(21)Application number : 03-195559

(71)Applicant : TANAKA HIROJI

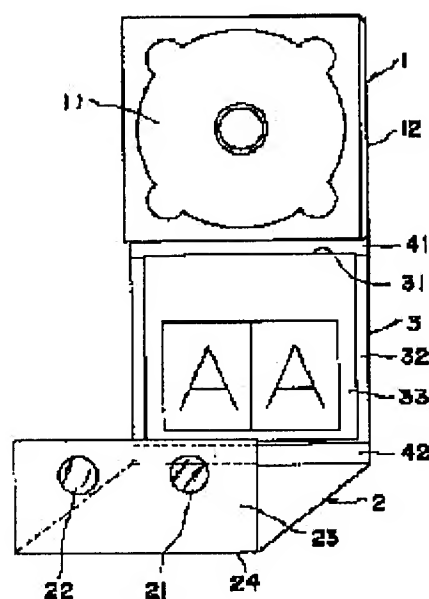
(22)Date of filing : 05.08.1991

(72)Inventor : TANAKA HIROJI

(54) CASE FOR OPTICAL DISK WITH STEREOSCOPIC IMAGE OBSERVATION LENS

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide the case for optical disk having the two ways of enjoying such as the reproduction of music or images and stereoscopic image observation.
CONSTITUTION: For this case for optical disk with stereoscopic image observation lens, a first plate-shaped member 1 equipped with a housing part 11 for the optical disk, second plate-shaped member 2 equipped with a pair of lens 21 and 22 at an eye interval and third plate-shaped member 3 formed between the first and second plate-shaped members are linked through creases 41 and 42, and a crease 24 is provided at the middle of the second plate-shaped member. This case for optical disk can be utilized as a stereoscopic image observation tool by attaching or printing a stereoscopic photograph to the third plate-shaped member 3.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平5-40242

(43) 公開日 平成5年(1993)2月19日

(51) Int. Cl. ⁵	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 2 B 27/22		9120-2K		
// B 6 5 D 85/57		Z 7445-3E		

審査請求 未請求 請求項の数2(全5頁)

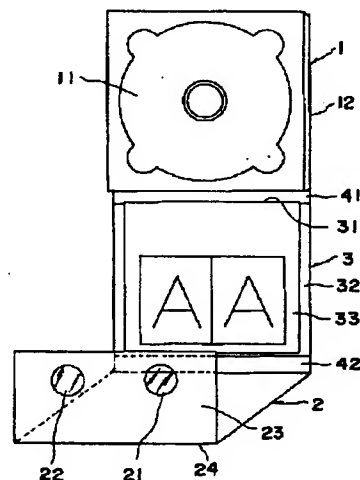
(21) 出願番号	特願平3-19559	(71) 出願人	591026746 田中 博治 福岡県福岡市博多区中呉服町3-28 日商 博多ビル301
(22) 出願日	平成3年(1991)8月5日	(72) 発明者	田中 博治 福岡県福岡市博多区中呉服町3-28 日商 博多ビル301
		(74) 代理人	弁理士 小堀 益

(54) 【発明の名称】 立体像観察レンズ付き光ディスク用ケース

(57) 【要約】

【目的】 音楽や映像の再生と立体像観察の異なった二つの楽しみかたを持たせた光ディスク用ケースを提供すること。

【構成】 光ディスクの収納部11を有する第1の板状部材1と、眼間隔をおいて一対のレンズ21、22を設けた第2の板状部材2と、第1及び第2の板状部材の間に形成した第3の板状部材3とを折り目41、42を介して連設し、第2の板状部材2の中間に折り目24を設けてなる立体像観察レンズ付き光ディスク用ケースである。第3の板状部材3に立体写真を添付または印刷して、光ディスク用ケースを立体像観察用具として利用することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 光ディスクの収納部を有する第1の板状部材と、眼間隔をおいて一対のレンズを設けた第2の板状部材と、第1及び第2の板状部材の間に形成した第3の板状部材とからなり、第1の板状部材を第3の板状部材に折り重ね、その上に第2の板状部材を折り重ねることが可能な折り目を連設部に設け、さらに第2の板状部材の中間に折り目を設けてなる立体像観察レンズ付き光ディスク用ケース。

【請求項2】 第3の板状部材に立体写真を添付または印刷した請求項1記載の立体像観察レンズ付き光ディスク用ケース。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、立体像観察機能を付加した光ディスク用ケースに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来から、スチール写真を立体像として見ることでできる立体像覗き装置として種々の装置が提案されており、本出願人も特開平2-275921号として組立式の立体像視可能シートを提案している。この立体像視可能シートは、シートの一方向の端部にレンズ部を設け、他方の端部に一対の立体画像を並置した画像部を設け、同画像部の各画像の下方に焦点・輻輳角調整用マークを設け、前記レンズ部と画像部とを前記レンズの焦点距離を介して立ち上がり可能に形成したものである。この立体像視可能シートによれば、立体像の観察を手軽に行えるということのほか、葉書類やカード類として利用したり、余白部に印刷してパンフレット、カタログ等に利用したり、また、テレフォンカード等のカード類、名刺、写真、プロマイド、絵葉書等のケースとして利用したりすることができるという利点がある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 ところで、上記立体像視可能シートは、一枚のシートの両端部にレンズ部と画像部を設け、両端部を折り畳み、あるいは、展開して使用するものである。上記の各種用途のうち、ケースとして利用する場合、カード類、名刺、写真、プロマイド、絵葉書等のような薄い物を折り畳んだシートの間に挟むかたちでしか利用することができない。

【0004】 一方、近年において、音楽や映像のメディアとして光ディスクが広く使用されている。この光ディスクは、流過程においては専用のケースに収納されており、また、使用者の手元においても使用していないときはケースに収納しているのが通常である。このケースは、光ディスクの保護を兼ねた収納部を有し、収納されている光ディスクの内容に関する事柄がケースに直接印刷され、または印刷されたパンフレット類と一緒に収納された比較的厚さの厚いケースである。上記の立体像視可能シートをこのような光ディスク用ケースとして利用

することはできない。

【0005】 本発明の目的は、立体像観察機能を光ディスク用ケースに付加して、音楽や映像の再生と立体像観察の異なった二つの楽しみかたを持たせた光ディスク用ケースを提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】 本発明は、光ディスクの収納部を有する第1の板状部材と、眼間隔をおいて一対のレンズを設けた第2の板状部材と、第1及び第2の板状部材の間に形成した第3の板状部材とからなり、第1の板状部材を第3の板状部材に折り重ね、その上に第2の板状部材を折り重ねることが可能な折り目を連設部に設け、さらに第2の板状部材の中間に折り目を設けてなる立体像観察レンズ付き光ディスク用ケースである。

【0007】 前記第3の板状部材には立体写真を添付または印刷することができる。

【0008】

【作用】 本発明においては、光ディスク用ケースの部材に立体像観察レンズを設けているので、このレンズ部に対向する部材に立体写真を添付または印刷することにより、光ディスク用ケースを立体像観察用具として用いることができる。

【0009】

【実施例】 図1及び図2は本発明をコンパクトディスク（商品名）といわれる光ディスクのケースに適用した第1の実施例を示す図であり、図1はケースを展開した状態で示す斜視図、図2は立体像観察時の状態を示す斜視図である。

【0010】 本実施例の光ディスク用ケース（以下、たんにケースという）5は、光ディスクD（図1に一点鎖線で示す）の収納部を有する第1の板状部材1と、一対のレンズを設けた第2の板状部材2と、第1、第2の板状部材1、2の間に形成した第3の板状部材3とからなる。各板状部材1、2、3は折り目41、42を介して繋がっている。

【0011】 第1の板状部材1は、合成樹脂で成形したディスク収納部11を厚紙12に貼付したものであり、このディスク収納部11自体は従来の光ディスク用ケースのディスク収納部と同様なものである。

【0012】 第2の板状部材2は厚紙製で、第1の板状部材1を第3の板状部材3に重ねて折り畳み、その上に第2の板状部材2を折り畳んで保護用の一方の外板とするものである。この第2の板状部材2の端部に一対のレンズ21、22からなるレンズ部23を設け、このレンズ部23を含む部分が折れ曲がるように折り目24を中間に設けている。一対のレンズ21、22は、図2に示すように折り目42と24で第2の板状部材2を折り曲げてレンズ部23と第3の板状部材3を対向させた状態で立体写真を覗き見るためのレンズである。このレンズ21、22はガラス製でもよいが、軽くて破損し難く、

かつ安価であるプラスチック製が好適である。

【0013】第3の板状部材3は厚紙製で、第1の板状部材1を折り畳んだときに光ディスクDを保護するための他方の外板になるものである。この板状部材3に、折り目41側に挿入口31を有するポケット32を形成し、挿入口31部分に立体写真を印刷した画像集33を係止するようにしている。

【0014】このケース5を光ディスクDのケースとして使用するとき、ディスク収納部11に光ディスクDを収納し、図3に示すように折り畳んでケースとして使用す

【0015】ケース5を立体像観察用具として使用するときは、図2に示すように、折り目42と24で第2の板状部材2を折り曲げてレンズ部23と第3の板状部材3を対向させ、第3の板状部材3のポケット32の挿入口31部分に画像集33を係止し、画像集33をめくりながら立体写真（図中、A、Aで示している）を観察する。

【0016】なお、第1の板状部材1の厚紙12の外側の面、第2の板状部材2のレンズ部23以外の余白部及び第3の板状部材の両面には、光ディスクDの内容その他に関する事柄を適宜印刷することができる。

【0017】図4及び図5は本発明の第2の実施例を示す図であり、図4は光ディスク用ケースの展開図、図5は立体像観察時の状態を示す斜視図である。

【0018】本実施例のケース10は、図1に示したケース5と同様に、第1の板状部材6と第2の板状部材7と第3の板状部材8を折り目91、92を介して連結したものである。

【0019】第1の板状部材6は、合成樹脂で成形したディスク収納部61を厚紙62に貼付したもので、厚紙62の外側の面に立体写真を印刷している。第2の板状部材7は厚紙製で、一対のレンズ71、72からなるレンズ部73と折り目74を設けている。第3の板状部材8は厚紙製で、両面に立体写真を印刷している（図4では内側の二対の写真81、82を示している）。

【0020】このケース10を立体像観察用具として使用するときの使用態様は図5の（a）～（c）に示すように三通りある。図5の（a）は第3の板状部材8の内側の面の立体写真A、AまたはB、Bを観察するときの状態を示し、同図の（b）は第1の板状部材6の厚紙62の外側の面の立体写真C、CまたはD、Dを観察するときの状態を示し、同図の（c）は第2の板状部材7のレンズ部73を逆向きに折り曲げて第3の板状部材8の

外側の面の立体写真E、EまたはF、Fを観察するときの状態を示す。

【0021】なお、各板状部材の余白部に光ディスクの内容その他に関する事柄を適宜印刷することができるのは、第1の実施例の場合と同様である。

【0022】

【発明の効果】本発明の立体像観察レンズ付き光ディスク用ケースは、ケースを構成する一部材に立体像観察用のレンズを設け、他の部材に立体写真を貼付または印刷するようにしたので、このケースを光ディスクのケースとして用いることのほかに、立体像観察用具として利用することができる。このため、光ディスクによる音楽や映像の再生による楽しみのほかに、立体像の観賞を楽しむことができる。とくに、光ディスクの内容に関連した立体写真を貼付または印刷するようにすれば、光ディスクによる音楽や映像の再生をより楽しくすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施例におけるケースを展開した状態で示す斜視図である。

【図2】図1のケースを用いた立体像観察時の状態を示す斜視図である。

【図3】図1のケースを折り畳んだ状態を示す斜視図である。

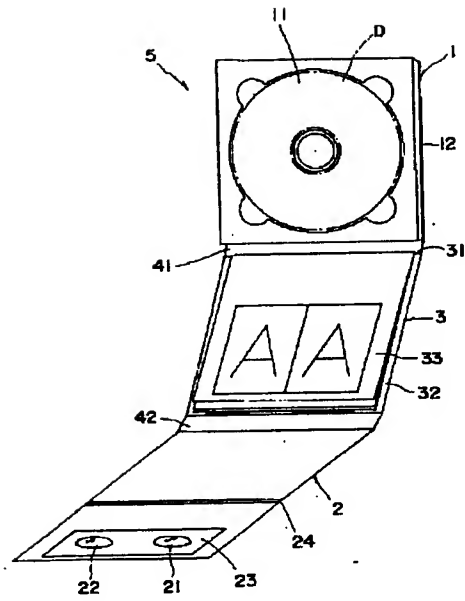
【図4】本発明の第2の実施例におけるケースを展開した状態で示す斜視図である。

【図5】図4のケースを用いた立体像観察時の状態を示す斜視図である。

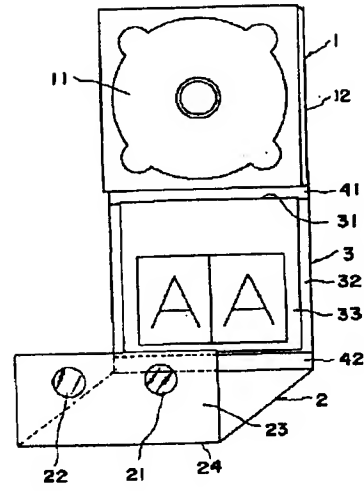
【符号の説明】

- 1 第1の板状部材
- 2 第2の板状部材
- 3 第3の板状部材
- 5、10 ケース
- 11、61 ディスク収納部
- 12、62 厚紙
- 21、22、71、72 レンズ
- 23、73 レンズ部
- 24、74 折り目
- 31 挿入口
- 32 ポケット
- 33 画像集
- 41、42、91、92 折り目
- 81、82 写真

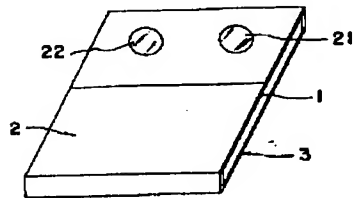
【図1】



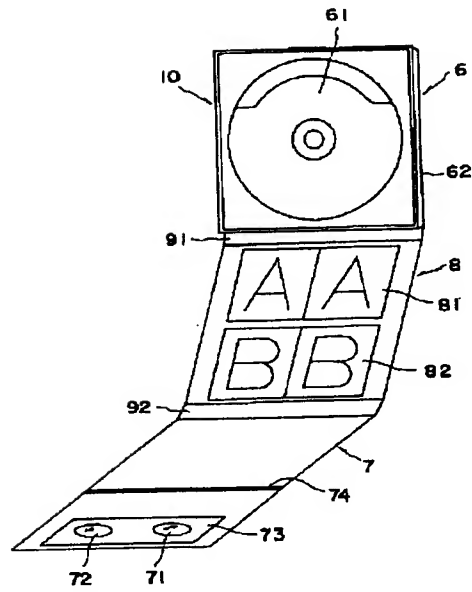
【図2】



【図3】



【図4】



(5)

特開平5-40242

【図5】

